

令和元年度事業評価

課別評価シート

【アカデミー推進部 スポーツ振興課】

目次

- | | |
|--------------------|------|
| 1 各事業の進捗管理 | P. 1 |
| 2 【障害者福祉】分野の事業の評価 | P. 3 |
| 3 【スポーツ振興】分野の事業の評価 | P. 4 |

このシートでは、基本構想の実現に向けて、目指すべき中間アウトカムと、それを達成するための手段を整理しています。

各課ではこのシートを活用し、計画事業の進行管理を行うとともに、中間アウトカムの達成の観点から自己評価を行い、計画事業の今後の方向性を検討します。

評価の対象となる計画事業	
事業番号	事業名
ス01-01	スポーツ交流ひろば(スポーツ開放)事業
ス01-02	スポーツセンターの改修
ス01-03	文京スポーツボランティア事業
ス02-01	スポーツ指導者の育成と活用
ス03-01	スポーツ関係団体等との協働事業の推進
ス03-02	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の推進

※事業番号は、「基本構想実施計画」に掲載している番号を使用しています

課題の発見及び今後の方向性を記載にあたっては、以下の点を参考としてください。

《検討の視点》

課題の洗い出し

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化 ○中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化 ○中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度
(事業実績の推移) | <ul style="list-style-type: none"> ○左記の他、事業実施に当たり、必要となる考え方
(例) ・「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付 ・障害を理由とした差別の解消・合理的配慮 ・男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮 など |
|--|---|

見直す必要のある計画事業を抽出

方向性の検討

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体(民間活力の活用)
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携(整理・統合)
- 新規事業の必要性
- 投入する資源(予算・人員)の最適化・再配分

【方向性の類型】	
拡充 → 計画していた事業内容から、量・対象を拡充するもの	現状維持 → 事業の対象・質、コストとも変わらないもの
改善・見直し → 計画していた取組手法を改善・見直しするもの	縮小 → 計画していた事業内容を縮小するもの
終了予定 → 今年度中に終了を予定しているもの	終了済 → 昨年度までに終了した事業

1 各事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

事業番号		事業名		中間アウトカム			
ス01-01		スポーツ交流ひろば(スポーツ開放)事業		スポーツ振興(B)			
			H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	スポーツ交流ひろば	人	32,293	28,766		61,059	90,000
	学校プール開放	人	2,950	1,112		4,062	7,000
事業費(千円)			12,529	11,738		進捗の課題	有
行政コスト(千円)			15,310				
所要人員			0.450	0.630			
進捗の課題と改善策		学校プール開放は土日が日中開催であり、平成30年度に初めて暑さ指数の高さにより中止することがありました。今後とも猛暑による中止が続く場合は、開催日程について検討する必要があります。					

事業番号		事業名		中間アウトカム		
ス01-02		スポーツセンターの改修		スポーツ振興(C)		
			H29	H30	H31	
主な取組		内装解体工事、外壁の補修及び塗装工事が終了し、引き続き天井、壁、床などの内装工事及び外構工事を進めました。		工事が全て完了し、平成30年7月1日より通常営業を開始しています。		
事業費(千円)			305,968	2,157,107		
行政コスト(千円)			13,002			
所要人員			1.869	1.477		
進捗の課題		進捗の課題と改善策				

事業番号		事業名		中間アウトカム			
ス01-03		文京スポーツボランティア事業		スポーツ振興(C)			
			H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	ボランティア従事者数	人	320	472		792	4,730
	養成講座開催数	回	5	5		10	24
事業費(千円)			1,969	1,981		進捗の課題	無
行政コスト(千円)			7,348				
所要人員			0.806	0.806			
進捗の課題と改善策							

事業番号		事業名		中間アウトカム			
ス02-01		スポーツ指導者の育成と活用		スポーツ振興(C)			
			H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	指導者講習会の実施数	回	3	3		6	9
	地域への指導者派遣数	回	126	124		250	390
事業費(千円)			564	506		進捗の課題	無
行政コスト(千円)			4,117				
所要人員			0.521	0.348			
進捗の課題と改善策							

事業番号		事業名			中間アウトカム		
ス03-01		スポーツ関係団体等との協働事業の推進			スポーツ振興(A)	スポーツ振興(C)	
		H29	H30	H31	累計	3カ年計画	
主な取組	協働事業	事業	23	37		60	30
事業費(千円)			1,034	2,845			
行政コスト(千円)			8,621			進捗の課題	無
所要人員			1,154	1,154			
進捗の課題と改善策							

事業番号		事業名			中間アウトカム		
ス03-02		東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の推進			スポーツ振興(A)		
		H29	H30	H31	累計	3カ年計画	
主な取組	気運醸成及びカウントダウン等イベント	回	23	34		57	75
	こども新聞	発行回数	3	3		6	10
事業費(千円)			17,365	23,567			
行政コスト(千円)			62,276			進捗の課題	無
所要人員			4,559	3,450			
進捗の課題と改善策							

2 【障害者福祉】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【アカデミー推進部 スポーツ振興課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

基本構想実施計画

中項目	2-2 障害者福祉
将来像	だれもお互いに人格と個性を尊重し、支え合うまち

中間アウトカム(C)

障害者が地域で交流を深めている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
ス01-03	文京スポーツボランティア事業	スポーツ振興課	障害者のスポーツ実施率が向上している	改善・見直し	改善・見直し
	前回の評価結果の内容	障害者のスポーツボランティアへの登録制度をより広く周知し、登録者を増やしていくとともに従事可能な事業を確保していきます。			
	前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況	関係部署と連携しながら、ボランティア制度の周知に努めました。障害の特性上、新しいことの習得が困難な方が多いので、継続して従事できる方を少しずつ増やしていきます。			
	課題及び今後の方向性の内容	関係部署及び事業者、障害者のスポーツボランティア事業への理解促進を進め、事業を継続していきます。			
高福02-01	ふれあいいきいきサロンへの助成	福祉政策課	高齢者・障害者・子育て世帯が、地域で交流を深めている		
障福04-01	障害者事業を通じた地域交流	障害福祉課	心身障害者・児が、さまざまな地域活動に参画している		

3 【スポーツ振興】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【アカデミー推進部 スポーツ振興課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

基本構想実施計画

中項目	3-5 スポーツ振興
将来像	だれもが、いつでも、安全にスポーツに親しめるまち

中間アウトカム (A) 区民がスポーツを身近に感じ、興味・関心を高めている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
ス03-01	スポーツ関係団体等との協働事業の推進	スポーツ振興課	各種団体の特性を生かして、スポーツの魅力が伝えられている	現状維持	現状維持
ス03-02	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の推進	スポーツ振興課	東京2020大会への気運が高まり、スポーツへの関心が高まっている	拡充	拡充
前回の評価結果の内容	様々な事業を通じて、多くの方々にバラスポーツの周知が進みました。引き続き、周知・理解促進に努めていきます。「こども新聞」は当初予定とおり3回発行し、区内約10万世帯への配付を行うことができましたが、さらなる紙面の充実にも努めていきます。				
前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況	カウントダウンイベントや花の五大まつりでの啓発、庁舎内装飾を通じて、オリンピック・パラリンピックの気運醸成につなげることができました。「こども新聞」についても、オリンピック、パラリンピックへの取材をはじめ、金栗四三関連イベントやドイツ大使館への取材等、多角的な視点から東京2020大会の啓発活動を行うことができました。				
課題及び今後の方向性的内容	区民が大会に直接関わることのできる機会をどう創出していくかが課題となっていますが、これまでの取組に加え、聖火リレー、競技団体との連携事業等を行うことにより、本区のかげがえのないレガシーにつなげていきます。				

中間アウトカム (B) 多くの区民が、身近な場で気軽にスポーツを楽しんでいる

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
ス01-01	スポーツ交流ひろば(スポーツ開放)事業	スポーツ振興課	身近な小・中学校施設でスポーツを楽しむことができる	改善・見直し	改善・見直し
前回の評価結果の内容	安定的に事業を運営するため、新規指導員の確保が必要です。引き続き、関係団体等に積極的に働きかけ、指導員の推薦を依頼します。				
前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況	指導員確保のため、現指導員から退任の意向が出た場合には後任の指導員を推薦するよう依頼することで、人員確保を図りました。				
課題及び今後の方向性的内容	今後も安定的な事業運営のため、関係団体等に働きかけることで指導員の確保を目指します。				
ス01-02	スポーツセンターの改修	スポーツ振興課	安全で快適なスポーツ環境が整備されている	終了予定	終了済
前回の評価結果の内容	スポーツセンターは、全館空調の導入やバリアフリー化の改修工事(2018年6月に完了)により、安全性・快適性が向上しました。				

中間アウトカム(C)

スポーツ活動を支える環境が整っている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
ス01-02	スポーツセンターの改修	スポーツ振興課	安全で快適なスポーツ環境が整備されている	終了予定	終了済
前回の評価結果の内容	スポーツセンターは、全館空調の導入やバリアフリー化の改修工事(2018年6月に完了)により、安全性・快適性が向上しました。				
ス01-03	文京スポーツボランティア事業	スポーツ振興課	スポーツボランティアが育成され、様々な場で活動している	改善・見直し	現状維持
前回の評価結果の内容	事業ごとのボランティア受入可能数が少なかった等の理由により、ボランティア従事者数が伸びませんでした。今後は、年間を通じてのボランティア募集情報の事前提供や、区主催事業以外へのボランティア派遣を積極的に行い、従事者数を増やしていきます。				
前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況	期日に余裕をもってボランティア募集を行うことにより、従事者の確保に努めました。また、区外の事業への派遣を積極的に実施し、区内では実施していない競技でのボランティアを体験することができました。				
ス02-01	スポーツ指導者の育成と活用	スポーツ振興課	スポーツ指導者が地域住民主体のスポーツ活動を支えている	現状維持	現状維持
ス03-01	スポーツ関係団体等との協働事業の推進	スポーツ振興課	各種団体との効果的な協力体制が整っている	現状維持	現状維持

評価実施のチェックリスト

以下の各項は、事業評価にあたって留意すべき視点です。課別評価シートの記入にあたって、これらの視点を踏まえて評価を行ったか確認し、それぞれの項にチェックを入れてください。

【課題の洗い出しの視点】

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度(事業実績の推移)
- 「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
- 障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
- 男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮

【方向性の検討の視点】

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体(民間活力の活用)
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携(整理・統合)
- 新規事業の必要性
- 投入する資源(予算・人員)の最適化・再配分